



ロータリーは
分かちあいの心

～ 平田ロータリークラブ週報 ～ No.1650 (平成 20 年 3 月 27 日)



2007-2008 年度
国際ロータリー会長
ウィルフリッド J. ウィルキンソン

第 2690 地区ガバナー
森下 和郎

■ 平田ロータリークラブ事務局

〒691-0001 島根県出雲市平田町 2280-1 平田商工会議所 2F
Tel: 0853-63-3232 / Fax: 63-5365 / IP: 050-5204-5816

URL: <http://hirata-rotary.jp/> Mail: office@hirata-rotary.jp

AM.900 ~ PM500 土・日曜・祝祭日休局

会長 / 田中 久雄 副会長 / 原 孝士
幹事 / 飯塚 大幸 会計 / 黒田 昌弘

■ ■ ■ 例会プログラム

例会	卓話者	演題
3 月 27 日	名原 知漢 会員 飯塚 大幸 会員	「年男の抱負」
4 月 3 日	630 ~ 愛宕山公園	早朝例会
4 月 10 日	クラブ広報 (雑誌) 委員会	「雑誌月間に因んで」

■ ■ ■ 出席報告

会員数	出席者数	欠席者数	出席率	前回 補正率
47	41	6 (3)	93.18 %	93.48 %

■ ■ ■ 欠席者

堀江 / 園山 / 三代 (石原恵、杉原、藤井)

■ ■ ■ MU

なし

■ ■ ■ 次回例会受付当番

(4 月 10 日) 名原知漢 / 園 裕 / 園山 繁

■ ■ ■ 近隣クラブ例会情報 (メークアップを考えましょう)

赤字 例会変更

月	松江南クラブ 3/31	水	大社クラブ 4/9 4/30(休)
月	出雲中央クラブ 3/31(休) 4/14	木	松江東クラブ
火	松江しんじ湖 4/8	金	出雲南クラブ
火	出雲クラブ 4/1 4/29(休) 5/6(休)		
水	松江クラブ 4/30		(第 1・3 水) 平田 RAC

■ ■ ■ 会長挨拶 ■ ■ ■

- 東京いずもふるさと会 -

去る 3 月 22 日、東京いずもふるさと会に出席した。会場は虎の門パストラルで 250 名が参加した。会長は以前 NHK NEWS9 の佐田町出身勝部領樹氏、来賓は参議院議員青木氏、衆議院議員岩國氏、松江藩末えいの松平直寿氏、千家宮司、西尾市長他であった。記念講演は藤岡大拙氏の「出雲弁の魅力」。東京在住の出雲人の会はなつかしい出雲弁と東京弁が交錯した懇親会であった。郷土特産品の抽選会等、終始なごやかで東京在住の方々のふるさとを思う出雲力を感じた。再会を誓って万歳三唱した。

■ ■ ■ 幹事報告 ■ ■ ■

1. 例会変更

出雲 RC 4/1(火) 花見例会 12:30 ~ 於) ウェルシティ島根
ピジター受付 11:30 ~ 12:30 ホテル武志山荘
大社 RC 4/8(火) 花見例会 18:30 ~ 於) 島根ワイナリー
ピジター受付 4/9(水) 11:30 ~ 12:30 事務局
出雲中央 RC 4/14(月) 花見例会
ピジター受付 11:30 ~ 12:30 事務局

2. 休 会

出雲 RC 4/29(火)・5/6(火) 祝日休会。ピジター受付 なし
大社 RC 4/30(水) 定款により。ピジター受付 なし

3. 石田 G 補佐、岩永グループ幹事より IM 参加のお礼状を頂きました。

4. ロータリーレートの変更 : 4/1 より 98 円 (現行 108 円)

■ ■ ■ スマイル ■ ■ ■

飯塚大 3/15 普陀山の石段マラソンはお陰さまで 5 km 完走できました。

ありがとうございます。4/3 の早朝例会は出張の為、欠席します。

田中浩 前回の例会は大島、持田両 SAA のお二人の欠席で、初めて SAA の代理 (貴重な体験) をさせて頂きました。

大島卓 前回の例会に SAA が 2 人とも欠席し、常松 前 SAA、田中副幹事に助けて頂きました。ありがとうございました。

持田 大島 SAA がスマイルされましたので私もスマイルします。

恒松 先日 NHK での森山先生のスピーチは短く、内容のある感動するスピーチでした。

伊藤 100 万ドルの食事です。

■ ■ ■ スピーチ ■ ■ ■

「年男の抱負」

名原 知漢 会員

例会の弁当をお世話させていただくようになって 34 年たちます。今日は、レシピをご紹介します。



- しょうが飯 : 米 1 升, しょうが 500g,
うすあげ 2 枚, 調味料 少々, 醤油 150cc
- カキ飯 : 米 1 升, カキ(むき身) 500g,
カキのだし汁 普通のごはんと同量 12(出汁)分の 1(醤油),
薄口醤油 150cc, 調味料 少々
- かしわ飯 : 米 1 升, 鶏肉・椎茸・牛蒡・油揚げ・人参 など,
醤油 150cc, みりん 大さじ 4, 食油 小さじ 2
- 漬物 (ナイロン袋) : 胡瓜 1kg, ねりからし 13g,
缶ビール 135mL, 塩 50g, 砂糖 150g

飯塚 大幸 会員

インドは、目覚ましい経済成長をとげ、超億万長者も多く、中国を抜いて世界一の人口を誇るという国である。一方、仏跡巡拝で訪れる地域はとても貧しい。現在、日本で普及しているトイレのウォッシュレットは衛生的であると人気が高い。一方、洗浄水の使用が極端であると、下の細菌を殺す粘液の働きを弱め、結果としてかゆみが出るなど不衛生である。インドで旅行中、ウォッシュレットの原点を見た。紙や草が少ないインドでは、伝統的に用を足した後、左手で直に拭く。小さな器から水を滴らせて丁寧に洗うのでとても清潔である。一方、食事をするときは右手を使う。食物を直接指でつかみ口へ運ぶのである。

インドでは右手を清浄の手、左手を不浄の手と使い分けてきた。この右手と左手を合わせる合掌の相は、祈りの相であり、とても美しい。浄不浄、生死、好悪など、人間の価値で決めているに過ぎない二元性を受け容れる謙虚な姿が合掌である。

五体投地(ごたいとうち)とは、五体すなわち両手・両膝・額を地面に投げ伏して、仏や高僧などを礼拝することである。仏教における最も丁寧で正しい、最上の礼拝方法とされる。今年、初めて走った普陀山の 5 キロ・石段マラソンは、五体投地をしながら巡拝をする人々の間を駆け上がった。まさに仏教聖地ならではの体験だった。

